

スペシャルオリンピックスの開催を求める意見書

東京都は2021年7月、当初予定の1年遅れで「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」を開催し、コロナ禍の厳しい状況下において無観客であったが、世界中の人々に夢や希望を与えることになった。

さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で広がった障がい者スポーツへの理解や人権尊重の機運等をレガシーとして、2025年11月には東京2025デフリンピックを一般財団法人全日本ろうあ連盟と連携し日本で初開催し、東京都が目指す共生社会実現へのメッセージを日本国内のみならず世界に向け発信し、成功裏に終えたことは記憶に新しい。

さらに来年は2026年第9回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・東京（略称：スペシャルオリンピックス2026東京）が6月と9月に東京都内での開催が決定しており、スポーツを通じた共生社会実現に取り組み、オリンピック・パラリンピック、デフリンピック開催実績のある東京都には、我が国でいまだ未開催の夏季スペシャルオリンピックス世界大会の開催を期待する声が高まっています。

よって町田市議会は東京都に対して、夏季スペシャルオリンピックス世界大会開催の早期実現を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。